

遊蘭堂寫



一
モルモット

飼方

琉球芋之葉

但有合之之處を白竹を用ふ

白草

右兩板之叶を一云之葉を板斗用し充水を燻し挿内
挿除能い毎一葉を枚集りしと燻し

板 但能冷して用し尤古き板を用ひ
又嵐と最燻し

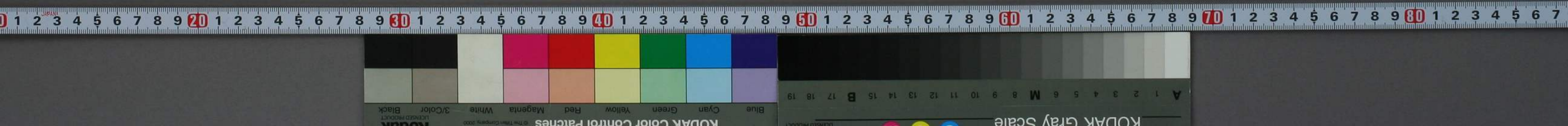
右之通阿蘭陀人飼方なり種は以上

天保五年

九月

羊舌通海

相林藏之助
志流庵 天ノ下



五種之圖

失歌等も如前シテラム 羅回

五種之名香貌和原ニモスクスカツト亦ニットカツト
ト云モスクスハ麝香也右トハ猫也失歌等ハ元麝香
ニ似タリ也

少縣ハ亞非利加洲ノ諸島

加依骨 厄多ノ島 匿亞

亞里利加洲諸島

伯西兒 新伊那把泥亞 字露或ハ

支那ト他亞細亞洲諸國ノ山野ニ先居ス多ク子

ヲ産ム



貴志文庫

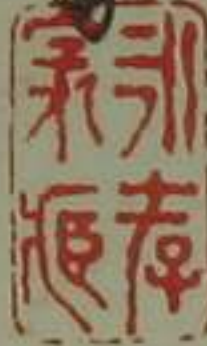


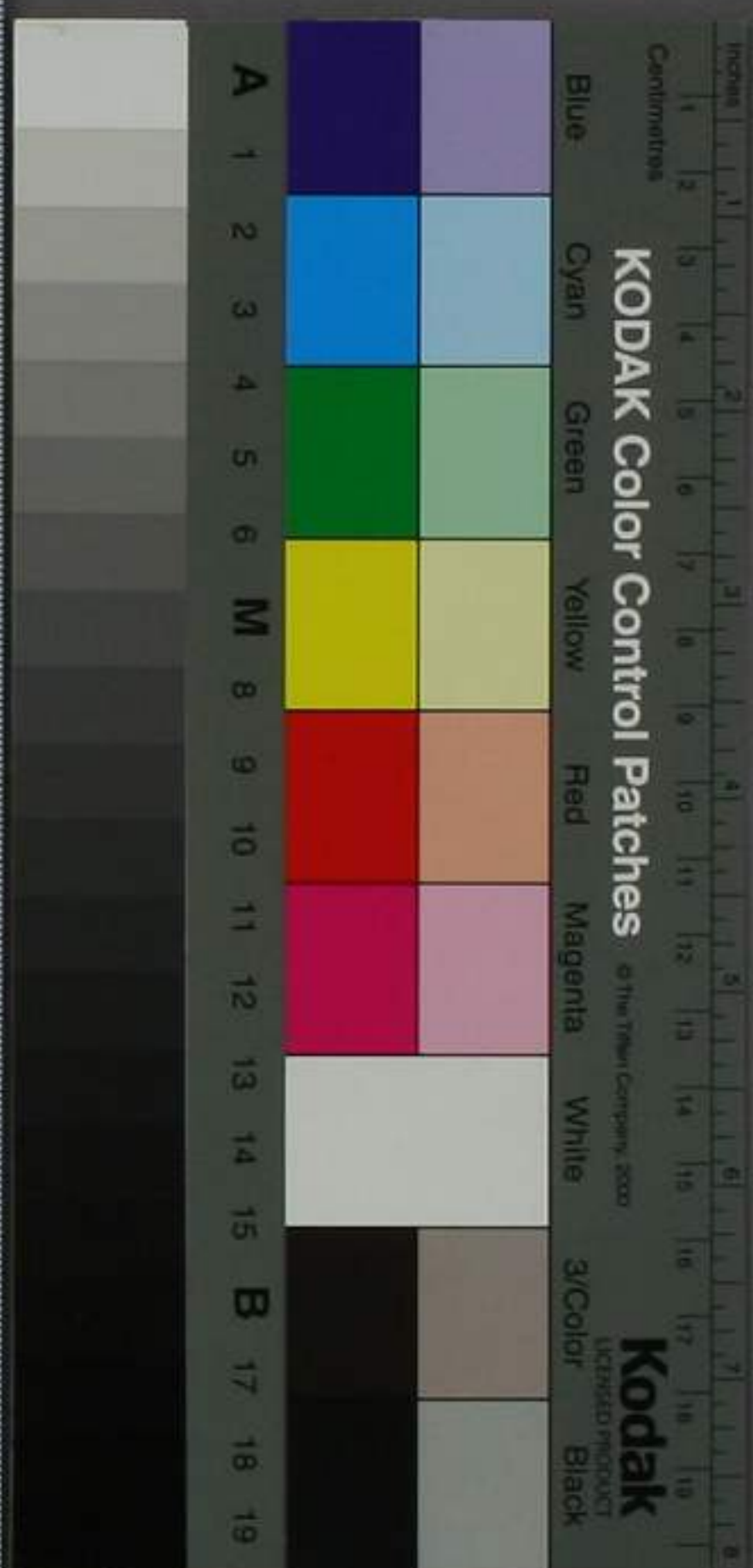


雷獸

善悅為

南宮先生所撰我國古書





三石王
之圖



勝保氏の蔵書

三石王

洋学文庫
文庫8
C 976